EA800MJ－19（N95サージカルマスク[折たたみ式]）取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

◆仕様

・作業現場の防塵用、医療現場の感染対策に。
・折りたためて便利。カップ型なので快適。
・首、後頭部がけタイプ。
・結核に対して米国CDC（米国疾病予防管理センター）のガイドラインに準拠しています。
・モルデックス社独自のDura-Mesh構造によるマスクは、高温多湿下でも型崩れしません。
・金属製ノーズバンドを使用していないので、どなたの顔の輪郭にもフィットします。
・快適な付け心地です。

◆特長

1、着用者を保護する為のデザインとなっており、NIOSH（米国労働衛生研究所）によってテストされ、
微粒子を95%以上濾過できるという性能が証明されています。
（N95マスクのNとは耐油性がないという意味です。医療現場では耐油性能は求められていないこと、
N99等は呼気抵抗が高く日常の使用には向いていないことから、N95マスクが選択されています。）
また耐水性があり、医療現場の様々な場所で使われており、使い捨て用として便利です。
2、このマスクはラテックスフリーとなっています。

◆使用について

1、結核に対して米国CDC（米国疾病予防管理センター）のガイドラインに準拠しています。
2、病人や病院の医師など職員全員を守る為に、微生物、体液、微粒子からの感染予防として、
医療現場で採用されています。

◆注意事項

・ストラップ、ヘッドバンドにはラテックスを含んでおりません。
・当マスクは、病気や感染が完全に防止できるものではありません。
唾液や血液などの体液に接触した場合は、すぐにマスクを交換して下さい。
・使用者は責任者の教育に従い、作業現場における環境レベルに応じ適切な安全と健康を遵守して下さい。
・生命や健康に即座に危険を及ぼす環境の中では使用しないで下さい。
・この製品は適切な使用及び保管をしないと、怪我や死亡の原因となります。

◆禁止事項

1、ヒゲや顔周りの髪の毛、眼鏡はマスクと顔の間に隙間が生じ、防護性が低下します。
2、子供に使用させないで下さい。

◆制約

1、使用する前に呼吸保護プログラム（29 CFR 1910.134）を確認して下さい。
2、当製品は酸素の供給装置ではありません。また酸素濃度19.5%未満の環境下では使用しないで下さい。
3、マスクをご使用前に、フィルター部分に穴が開いてないか、損傷がないか、
ステープル周辺の穴が引裂かれたり、損傷がないか検査をして下さい。
4、マスクが型崩れをおこしたり、汚れたり、又は、めまい、吐き気、呼吸が苦しくなる等
身体に異常が出た場合は、直ちに汚染区域から離れマスクを交換して下さい。
また、作業前には製品を点検して下さい。
5、唾液や血液などの体液に接触した場合も同様に、必ずマスクを直ちに交換し汚染されたエリアから
離れて下さい。
6、部品は代替品を使ったり、改良などの加工をしないで下さい。
7、未使用のマスクは乾燥した清潔な冷暗所に保管して下さい。
8、使用後のマスクは、地方自治体の区分に従って廃棄して下さい。
9、再利用は決してしないで下さい。
10、医療現場で使用した際は、使う度捨てて下さい。
11、使用前に、使用期限の日付表示のシールを確認して下さい。

◆装着について

・マスクがフィットしない場合は、汚染区域に入ることが出来ません。
・マスクを使用する際に、OSHA（米国労働安全衛生局）規制29　CFR　1910.134（f）により、
　使用者はマスクを支給される前にフィットテストを行うことが求められています。
・Moldex品質フィットテスト装置または、OSHA規定が認証するTSI社Porta Countモデル
　（N95 companion テクノロジー内蔵）のフィット装置をご使用下さい。
・正しいサイズおよび形状を選ぶには、必ずフィットテストをして自分の顔に合うかどうかを
　確認する必要があります。他の種類のマスク、サイズ違いのマスクに変更した際は、
　必ずその新しいマスクでフィットテストを実施して下さい。
・使用者は、ひげを剃っておかなければなりません。
　顎ひげやもみ上げ等顔の毛によりマスクが正しくフィットできない場合があります。

◆フィットテスト

マスクを使用する前にテスト装置を用いて、定量的フィットテスト（マスク内の漏れ量を数値的に測るテスト）
及び、定性的フィットテスト（テスト用試薬の味覚による検査）を実施して下さい。

◆取付け方法

1、マスク本体を正面にし、ストラップを下に垂れ下げながら鼻当て部分を指で支えマスクを持ちます。
2、あご部分から鼻当て部分にマスクを当てます。
　マスク内側の鼻当てパットがきちんとフィットするようにして下さい。
　上の方のストラップを頭に掛けて下さい。
　次に下の方のストラップを引っ張りながら、頭の上から通し耳の下の首回りに掛けて下さい。
　ストラップ1本だけで装着しないように気をつけて下さい。
3、ストラップの位置を、しっかりフィットするように調整して下さい。
4、汚染区域に入る場合、毎回シールチェックを行って下さい。
　シールチェックとは、装着する度にマスクの適正な密閉を確認するものです。
　両手でマスクを覆い、強く吸い込んで下さい。マスク内側の陰圧が感じられるはずです。
　もしマスクから空気漏れがある場合、ストラップを横から後ろへ引っ張るか、
　マスクの位置を直して下さい。
　確実にフィットするまで調整するか、或いは安全管理者から指示をもらうようにして下さい。
　不十分なフィットのまま汚染区域に入ると病気感染、或いは死亡に至る恐れがあります。

◆マスクの交換について

使用者が唾液や血液などの体液に接触した場合、直ちにマスクを交換して下さい。
また感染管理部の方針に従う必要もあります。
マスクは損傷したり、汚れた場合、また呼吸抵抗の高まりに気付いた場合（装着者を不快にする場合）、
取替えなければなりません。
各使用の前に、フィルター素材の表面を点検する必要があります。
フィルター素材が損傷していたり汚れている場合、マスクを廃棄して下さい。
雇用者はマスクの保存と廃棄に関する標準操作手順を作成する必要があります。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL（06）6532-6226　FAX（06）6541-0929